

双葉地方広域市町村圏組合

(基本方針)

- 双葉地方広域市町村圏組合の公共インフラについて、まず、衛生施設のごみ処理施設については、既に稼働している南部衛生センター、北部衛生センターの運用管理に努めていくとともに、焼却灰の処理先について環境省と協議を進めていく。なお、南部衛生センターについては、施設の老朽化が進み、建て替えが必要なことから、施設更新のための計画策定を進めていく。また、火葬場については、新規施設の整備と既存施設の復旧による併行整備を進めていく。
- 避難者支援としての双葉郡立診療所については、北好間診療所が平成29年12月に開業、勿来診療所が平成30年4月に開業している。
- 消防施設については、葛尾出張所が平成30年4月に運用開始、富岡消防署が平成30年7月に運用開始している。また、浪江消防署は、既存施設の解体工事の完成時期が遅れたことにより、新庁舎での業務は平成30年4月に仮運用を開始し、平成30年7月に全工事が完成している。

●→ : 工程が見込めるもの

●.....→ : 工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H30年度の目標 (H30.8.10公表)	H30年度に実施 したこと(成果)	R元年度に実施 すること(目標)	R元年度				R2年度				R3年度				R4年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
双葉地方会館																			
(富岡町) 双葉地方会館	双葉地方広 域市町村圏 組合	稼働中	—	—	—														
消防庁舎																			
(浪江町) 浪江消防署	双葉地方広 域市町村圏 組合	稼働中	平成30年4月から仮運用を開始。 平成30年6月までの完全な完成を目指 す。	平成30年4月に仮運用を開始し、平成 30年7月に全工事が完成した。	—														
(富岡町) 富岡消防署	双葉地方広 域市町村圏 組合	稼働中	平成30年6月までの完成を目指す。	平成30年7月に運用開始した。	—														
(葛尾村) 浪江消防署葛尾出張所	双葉地方広 域市町村圏 組合	稼働中	平成30年4月1日から運用開始。	平成30年4月に運用開始した。	—														

双葉地方広域市町村圏組合のインフラ復旧状況（平成 30 年度末現在）【帰還困難区域外】

工 種	復旧の状況	内 容	(参考) 事業完了時期
ごみ処理： 南部衛生センター	◎ 災害復旧済	・稼働中（焼却灰を敷地内で仮置中）。 ・老朽化に伴う、焼却施設の更新を行う。	
し尿処理： 汚泥再生処理センター	◎ 災害復旧済	・稼働中。	
し尿処理： 旧双葉環境センター	○ 施設解体工事中	・環境省の直轄事業として施設解体工事を開始。	未定
郡立診療所： 好間診療所	◎ 工事完了	・稼働中。	
郡立診療所： 勿来診療所	◎ 工事完了	・稼働中。	
地方会館： 双葉地方会館	◎ 災害復旧済	・稼働中。	
消防庁舎： 浪江消防署	◎ 災害復旧済	・稼働中。	
消防庁舎 葛尾出張所	◎ 災害復旧済	・稼働中。	

【凡例】◎：復旧済・機能回復済、○：復旧中・建設中、▲：未着手、／：該当なし、×：被災なし

双葉地方広域市町村圏組合のインフラ復旧状況（平成 30 年度末現在）【帰還困難区域内】

工 種	復旧の状況	内 容	(参考) 事業完了時期
ごみ処理： 北部衛生センタ ー	◎ 災害復旧済	・稼働中（焼却灰を敷地内に仮置中）。	
最終処分場： クリーンセンタ ーふたば	▲	・今後の利用計画について、環境省が管理者会議で説明を行った。	未定
汚泥処理： 汚泥リサイクル センター	▲ 代替施設協議中	・代替施設等について関係機関と協議中。	未定
火葬場： 斎場「聖香苑」	▲	・新規施設の整備と既存施設の復旧による併行整備を行う。	未定
看護学校： 公立双葉準看護 学院	◎ 災害復旧済	・南相馬市に仮設校舎整備済み、稼働中。	
消防庁舎： 富岡消防署	◎ 災害復旧済	・稼働中。	

【凡例】◎：復旧済・機能回復済、○：復旧中・建設中、▲：未着手、/：該当なし、×：被災なし